

2018年度

図書館利用者アンケート調査結果

図書館利用の実態を把握し、利用者の意見要望を運営に反映するため
2018年10月1日から10月31日まで図書館ホームページでアンケートを実施し、51名の方から回答をいただきました。

I. 図書館利用者アンケート調査の概要

1.調査目的

本学の図書館利用実態を調査し、図書館サービスを充実させるための基礎資料とする。

2.調査期間：2018年10月1日～10月31日 31日間実施

3.調査対象：学部生、大学院生、教職員等利用者すべて

4.調査方法：図書館ホームページでのアンケート(入力形式)、アンケート用紙による調査

5.調査内容

- 質問 1 回答者の所属
- 質問 2 回答者の学年
- 質問 3 図書館利用頻度
- 質問 4 質問3の回答に対しての理由
- 質問 5 図書館利用目的について
- 質問 6 資料充実について
- 質問 7 資料に対しての意見・要望について
- 質問 8 貸出冊数について
- 質問 9 質問8で『不満』と回答した理由
- 質問 10 貸出期間について
- 質問 11 質問10で『不満』と回答した理由
- 質問 12 図書館の催しの認知について
- 質問 13 図書館からの告知ツールについて
- 質問 14 図書館からの情報発信ツールで見たことがあるものについて
- 質問 15 図書館でして欲しい催しについて
- 質問 16 図書館でして欲しい講習会、講演会について
- 質問 17 図書館の設備について
- 質問 18 図書館の設備充実について
- 質問 19 図書館全般に関する意見等自由回答

6.回答結果：回答数：51件

IIご意見・ご要望に対する回答

図書館全般に関してご意見を求めたところ、51名の方から回答をお寄せいただきました。
図書館としての回答をとりまとめ、今後の図書館運営に活かしていきます。

★所蔵資料について

- ・ (本の顔なので) 書籍の外側のカバーはつけておくべきだと思いますが・・・。

回答：今後は、できるだけカバーをつけて装備するようにいたします。

- ・ 雑誌等の無料配布は、とても助かります。

回答：ありがとうございます。図書館内の収蔵スペースに限りがあるため、今後もしサイクルについては継続いたします。

- ・ 図書館入ってすぐの机等で紹介で置かれている本を見るのがとても好きです。
普段見ることのない分野の本を知るきっかけにもなるのでこれからもお願いします。

回答：ありがとうございます。ミニテーマ展示を含め、所蔵本の紹介を今後も企画し、みなさまに手に取っていただけるようにしていきます。

- ・ 夏休みなどの長期休暇の時には普段より貸出冊数を多くして欲しいです。

回答：早急に検討していきます。

- ・ 雑誌の貸出期間が短い。
- ・ 専門書や課題に使う書籍は1ヶ月ほど借りたい。
- ・ 卒論などで使用する際は長期間借りられるようにして欲しい。

回答：雑誌については、早急に検討していきます。

雑誌は、汚破損しやすく、再購入が困難で貸出に不向きなため現状、貸出期間を短縮しています。貸出期限を3日間としています。水曜に借りた場合の返却日は翌週の月曜となります。是非ご利用ください。

図書については、延長手続き可能な場合、学部生で1回更新ができますので約1ヶ月の貸出期間となります。

- ・ 時間外返却ボックスの設置

回答：図書館の玄関脇にございます。場所がわかりやすいように掲示で案内するようにいたします。

- ・ 飲食・歓談が可能なスペースはうるさくなりそうなので絶対にやめて欲しい。

回答：グループで相談しながら学習できるスペース設置については、多くの大学で既に導入されていますが、本学の図書館の構造で設置が可能かどうかを現在、検討しています。『静』を意識して検討するようにいたします。

- ・ 冷暖房の温度を低く & 高く設定して欲しい。

回答：温度設定は夏は24度、冬場は26度に設定しております。

館内全体の温度が均一にならないため、各自で調整をお願いいたします。冬場はひざ掛けを用意しております。ご利用ください。

★利用ルール・マナーに関すること

- ・ 食べることは禁止でよいが、飲むことは許可してほしい。
- ・ 図書館の本を利用しないときは飲食可能にして欲しい。

図書館利用者アンケート
2018/10/1～10/31実施(対象:利用者)

回答：水分摂取許可については、2016年のアンケート調査でも要望がありました。

エリアで許可するかについても現在、検討中です。

食べることについては、今後も図書館内では禁止です。厚生会館等の施設をご利用ください。

★開館時間に関すること

・ 土日の開館希望。

・ 開館時間は土日も含めて、18：00まで開けて欲しいです。遅い時間のときは学生スタッフを導入していけばよいと思います。

回答：今後検討していきます。

・ 試験期間以外も閉館時間を20時にして欲しい。

回答：閉館後の安全対策、交通機関の確保等懸念事項もありますが検討していきます。

★その他に関すること

・ 学習するときに消しカスが出たりするのでそれを処分できるように消しカス入れのビンや箱などがあれば処理が楽になる。せめて近くにゴミ箱があればなおさら良い。

回答：消しカス入れの箱を閲覧机に用意します。ゴミ箱の設置については現状のままとさせていただきます。

・ イベント情報をなどを含め、費用がかかりますがLINEなどSNSで発信をご検討されてはどうか。

回答：年2回発行の図書館だより『学而思』を年4回発行するなどして、情報発信を増やす予定ですがSNS発信についても今後、検討したいと思います。

Ⅲ図書館アンケート調査集計結果

図書館アンケートの回答者は51名でした。

回答者の内訳は、教職員が22%、生命医科学科が18%、デザイン芸術学科が12%、メディア映像学科と動物生命学科が同じく10%、生命科学科と健康科学科が同じく8%となっており回答者に学生が少なくなっています。

質問4「月1～2回くらい」「試験期のみ」と回答した方への理由を尋ねたところ『利用しなくても不便を感じない』が最も多く回答されています。

また、質問5で図書館利用の目的について「図書館の資料利用」「授業の予習・復習」を学生が選んでいることから資料の充実の重要性を確認しました。

質問6の『どのような資料を充実してほしいか』の問いについては、やはり「専門書」を回答する学生が多いことがわかります。しかし、一方で図書館利用の目的に「気晴らし」「特に目的はない」と回答した学生もおり、資料についても「漫画」「ライトノベル」「雑誌」などを回答した学生のニーズも確認できました。

質問8の貸出冊数、質問10の貸出期間については、90%以上の方は満足されているようですが、貸出冊数の変更、図書や雑誌の貸出期間の変更などは早急に検討したいと思います。

今後、さらに調査結果の分析をすすめて課題を明らかにし、図書館が利用者の皆様にとってより身近に感じられるように工夫を重ねてまいります。